

報道機関の皆さま

令和5年度村山地域農林水産業若者賞受賞者の決定及び表彰式の開催

村山総合支庁では、地域の農林水産業の振興発展及び人材育成に資することを目的に、農林水産業分野で活躍する若者の優れた功績や課題解決に向けた地道な取組みなどを顕彰しています。

このたび、下記のとおり令和5年度の受賞者を決定し、表彰式を開催しますので取材くださるようお願いいたします。

記

1 受賞者

- 瀬野 雄平 氏 (天童市：農業)
村岡 定治 氏 (村山市：農業)
西尾 和生 氏 (尾花沢市：農業)
阿部 壮太 氏 (山形市：林業)

2 表彰式の日時等

- (1) 日時：令和6年3月1日(金) 午前11時00分から
(2) 場所：村山総合支庁2階 講堂(山形市鉄砲町二丁目19-68)

【参考】「村山地域農林水産業若者賞」の対象者

村山地域で農業、林業及び水産業の振興発展に自主的かつ積極的に寄与している個人又は団体・グループ(法人を含む)で、次に掲げる要件に該当するもの。

(1) 個人

県内に居住する18歳以上40歳未満の者で、村山地域に活動拠点を有し、活動期間が概ね3年以上であるもの。

(2) 団体・グループ

村山地域に活動拠点を有し、構成員(法人の場合は役員)の半数以上が県内に居住する18歳以上40歳未満の者からなる団体・グループで、活動期間が概ね3年以上であるもの。



【問合せ先】

村山総合支庁産業経済部地域産業経済課
農産物利用拡大・調整専門員 木村 敏之
電話 023-621-8356
報道監 総務企画部長 工藤 明子

令和5年度 村山地域農林水産業若者賞受賞者紹介

※敬称略。住所は居住地。年齢は令和5年4月1日現在。

せの ゆうへい
瀬野 雄平（天童市 38歳）

【分野】

農業（水稲・果樹）

【主な取り組み内容】

- ・家業を継ぐため平成29年に就農。山正果樹園の代表を務めている。
- ・水稲、大豆、さくらんぼ、りんごの他、畜産農家と連携し、今後需要拡大が期待される子実用とうもろこしの栽培に取り組んでいる。
- ・近隣農家と共同で RTK 基地局を設置するなど、スマート農業を積極的に導入し、効率化・省力化を図っている。
- ・高齢化等により耕作できなくなった農地を引き受け集積し、また、水稲の作業を請け負うとともに、地域の転作作物の生産を担うなど、地域農業の中心的な担い手として活躍している。
- ・青年農業士や JA の果樹部会青年部長として、親子農業体験教室や地域の催事を通して農業や農産物の魅力を発信し、また、研修等により地域の技術・知識向上に貢献している。

むらおか さだはる
村岡 定治（村山市 38歳）

【分野】

農業（水稲・野菜）

【主な取り組み内容】

- ・家業を継ぐため平成22年に就農。令和5年に自身が設立した(株)AGULUTION' S の代表を務めている。
- ・水稲、すいか、さといも、にんじん、はくさいを栽培している。
- ・地区の担い手農業者として農地を引き受け規模拡大を進めるとともに、スマート農業や、転作作物として機械化体系によるにんじん栽培など先進的な農業経営を実践し、合理化を図りながら高品質生産に取り組んでいる。
- ・様々な営業活動に注力し、大手コンビニチェーンやレストランとの取引など、多様な販売チャンネルを構築している。
- ・青年農業士として、村山市が実施している就農希望者の農業体験等を受け入れ、地域の後継者育成に貢献している。

にしお かずき
西尾 和生（尾花沢市 38 歳）

【分野】

農業（水稲・野菜）

【主な取り組み内容】

- ・家業の農業を継ぐことを意識し農業大学校へ進学し、平成 17 年に就農。米検査員の資格を取得し、(株)西尾の役員を務めている。
- ・従業員を雇用し部門ごとに担当を分担することで作業の効率化を進め、品質の向上と安定した経営に繋がっている。
- ・水稲、すいか、たらのめ、すいか苗を栽培し、とくにすいか苗は、育苗農家が減少する中、安定供給できる受け皿として「尾花沢すいか」ブランド産地の維持発展に寄与している。
- ・若手農業者の会「尾楽田（おらだ）の会」にて平成 25～26 年に会長を務め、すいかの品種比較のプロジェクトに取り組み、成果を育苗に活用した。
- ・山形県青年農業士会の初代会長として県内青年農業士のまとめ役を担った。

あべ そうた
阿部 壮太（山形市 39 歳）

【分野】

林業

【主な取り組み内容】

- ・平成 26 年から西村山地方森林組合に勤務。素材生産事業を主とし、森林整備、森林病虫害防除などの事業にも従事している。
- ・平成 30 年にフォレストリーダー（現場管理責任者）の資格を取得し、林業現場の管理責任者として従事している。
- ・造材・玉切りを行う高性能林業機械（プロセッサ）を操作し、素材生産量の増加や低コスト化に貢献している。
- ・山形県農林大学校の生徒や中学生の職場体験では、現地講師として活躍している。
- ・緑の雇用研修生累計 12 名を指導し、将来の林業を担う人材の確保・育成に貢献している。